

エコパークかごしまはSDGsに取り組みます！

エコパークかごしまは、地域産業活動を支える基盤である県内唯一の管理型最終処分施設として、平成27年1月の開業以来、廃棄物の適正処理を通じて、循環型社会の形成や地域産業の振興に貢献してきました。

これからも全ての経済活動に必要な施設として、安心・安全を第一に施設運営を行ってまいります。

わたしたちは、これからも、持続可能でよりよい世界を目指して、あらゆる社会課題の解決に取り組むことを決意し、ここにSDGs宣言を行います。

2023年3月8日
公益財団法人鹿児島県環境整備公社
理事長 吉松 孝二

取組内容

SDGs

安心・安全な廃棄物処理

- ・ 県内唯一の管理型最終処分施設として、県内で発生した廃棄物を適正に処理します。
- ・ 県内における廃棄物処理を進めることで、県外排出の場合と比較して、二酸化炭素の排出を抑制します。
- ・ 埋立処分施設に覆蓋施設を設置することで、周辺的生活環境への負荷を減らし、計画的な散水により廃棄物の早期の安定化を図ります。
- ・ 環境学習の実施や視察の受入により、一般のみなさんの環境に対する意識を高め、循環型社会の形成に貢献します。



きれいな水の確保

- ・ 廃棄物の安定化のために散布した水は、専用の水処理施設により処理した後、再度、散布に利用することで、処分場外への排出を行いません。
- ・ 場内や周辺の水質のモニタリングを定期的に行い、その結果を、ホームページ等で公表します。



住みやすい環境の整備

- ・ 周辺の道路や河川の整備・改修により、住みやすい住環境を整備し、災害に強いまちづくりを行います。
- ・ 施設内における植林の実施や適正な植栽管理により、住みやすい環境を整備します。



クリーンエネルギーの利用

太陽光発電を活用することで、二酸化炭素の排出を抑制します。

